



試験区分：一般農業（農業）

農林水産部 農業総合研究センター
水田農業研究所



研究員

安達 成美

ある1日のスケジュール

- 8:30 業務開始（作業内容の確認、メールチェック）
- 8:40 所内圃場の生育調査（稲の草丈や穂数等の測定、稲株のサンプリング等を行い、データを収集・蓄積します。）
- 13:00 現地圃場へ出張（新技術を導入した農家さんの圃場で生育調査をします。）
- 15:00 いもち病菌の培養（稲の病気の試験の準備）
- 16:30 データ入力
- 17:15 業務終了

入庁後の経歴

平成30年	入庁 農業総合研究センター 水田農業試験場 水稻部 育種担当
令和2年	農業総合研究センター 土地利用型作物部 (所付研究員として慶應義塾大学先端生命科学研究所に派遣)
令和4年	農業総合研究センター 水田農業研究所 水稻部 技術担当

Q

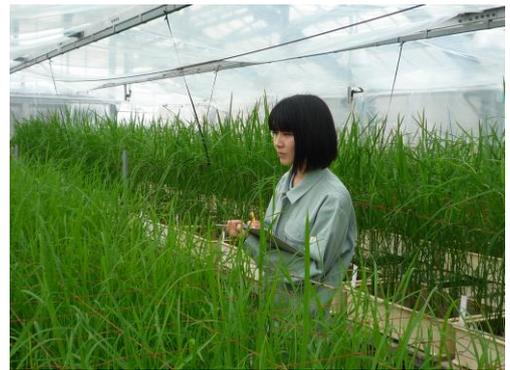
現在の担当業務を教えてください。

水稻の新たな栽培技術の開発に向けた試験研究を担当しています。栽培方法を変えた稲の生育や収量、成分等の分析から最適な栽培方法を明らかにします。主担当の温暖化対応技術を始めとし、生産現場で喫緊に必要とされている技術開発に携われることにやりがいを感じます。

Q

これまでの業務で印象に残っていることは。

慶應義塾大学の研究所での派遣研修です。最先端の実験設備で米の研究をし、その結果をわかりやすく説明する手法を学びました。学会で積極的に成果を発表して様々な専門家と意見交換したことで、人脈と視野が広がりました。



Q

職種のPRをお願いします。

一般農業（農業）職では、熱い思いを持った農家さんや関係機関の方々、圃場の作物と接しながら、知識や経験を身に付けられます。現在と未来の食を支える非常にやりがいのある仕事です。ぜひ一緒に山形県の農業を盛り上げていきましょう！

